

YAMAHA Motor Sailer-27

Free & Relax



なぜ海がいいのか…とよく聞かれる。その都
度違った答え方をしているように思う。
歳とともに楽しみ方も変わってきたのか、以前
ならレースを目ざして無茶なこともやった。
最近はというと、ゆったりとして、日がな一
日を過ごすことに喜びをおぼえる。
晴朗な一日、沖で停泊し、家族とともにのん
びり過ごす。街の生活にあきたときなど、こ



れ以上の安定剤は他にないように思われる。
でも、帰るのがいやになる欠点はあるのだが。

振り返るたびに、ハーバーの赤い屋根が少しずつ小さくなる。逆に、水平線は少しずつ丸みをおび、胸の中の解放感は少しずつ大きくなる。あと1時間も走れば、ほんものの空とほんものの風とほんものの海に出逢えるだろう。白い航跡は、自然の中にとけこもうとする心の表現。この週末は、どこまで大きく航跡を広げられるだろうか。今、船は沖へ。



YAMAHA



Motor Sailer-27

週末の書齋

モーターセーラー-27

海の陽ざしの中で、
生活の句読点を打つ週末。
広いパウデッキに腰をおろ
して、波のざわめきを聞いて
いると、解放感が心の壁
のすみずみまでしみ込んで
いくのが、よくわかる。キャビンは木目で統一
されたルーミィなスペース。くつろげる。

急に思いついてクルージングに出る。潮流は
機走で乗り切る。頃合いをみて帆走に切りか
える。大きなセールとディーブキールが、た
くましいセーリングパワーを発揮。ときには、
機帆走を楽しむ。モーターセーラーならではの
味。行動半径がいつそう広がったともいえる。
走るのも、走らないのも、その日の気分次第。
27は、かけがえのない週末の書齋だ。



自由気ままに、自然と語りあったあとは、
気品ある落ちつける室内で、悠々自適。

木目をふんだんに使ったヨーロピアンスタイルのキャビンで読書に没頭する。先週、とじかけて、テーブルの上にそのまま残った本。都会のけん騒を離れると、舷側に当たる波の音でも気になる。あと19ページ読んだら、ベースの上に、大の字を書こうか。



コックピット

広く明るいコックピット。ヘルムスマンシート、ラットハンドルが標準装備。天窗がつき操船しやすくなっています。エンジンをコックピット下に搭載し、安定性を高めています。収納場所も各所にレイアウトされています。



キャビン

木目をふんだんに使った、落ちつけるヨーロッパスタイルのキャビン。ギャレーとテーブルは標準装備。バースはバウとメインに各2人分、計大人4人がゆったりと寝られます。ヘッドルームは、余裕をもたせた1750mmの高さです。物入れなども各所に配置された、使いやすいキャビンです。



●難所は機帆走で乗り切った。白い鳥になったつもりで、沖へ沖へ。風にまかせて走る。時間と航跡はのんびりと流れていく●天窓を通して陽ざしがキャビンに差し込む。ギャレーからコーヒーの香り。●港から2時間。セール音。水平線が丸い●クルーたちとのつきあいは、もう5年になる。機走から帆走へ、帆走から機走へ、彼らはケロリとしてやる●偶然、獲れたてのアワビが手に入った。切れ味のよいシーナイフ。コリコリした歯ごたえ●走らなくとも、いいじゃないか。陽ざしを浴びる。午後のハーバー●まだ水滴が残っている防水時計。おとなの半日●クラブハウスの窓からウィフが見送っていた。曇りのち晴れ●バウに2人、メイキャビンに私と高野さんの2人。バウの2人は寝てしまったのだろうか。どこかで魚のはねる音が聞えた●月の光は、こんなに鮮やかだったとは。街を離れて2日目●友人なのか兄弟なのか、そろいのデッキシューズの男。●ヒゲをそって、オーデコロンなどつけて、帰港前の30分●マイアミへ、ナツノーへ、コートダジュールへ、この子が大きくなったら、一緒に出かけよう。私以上に海を知ってる。私以上に海を愛してる。

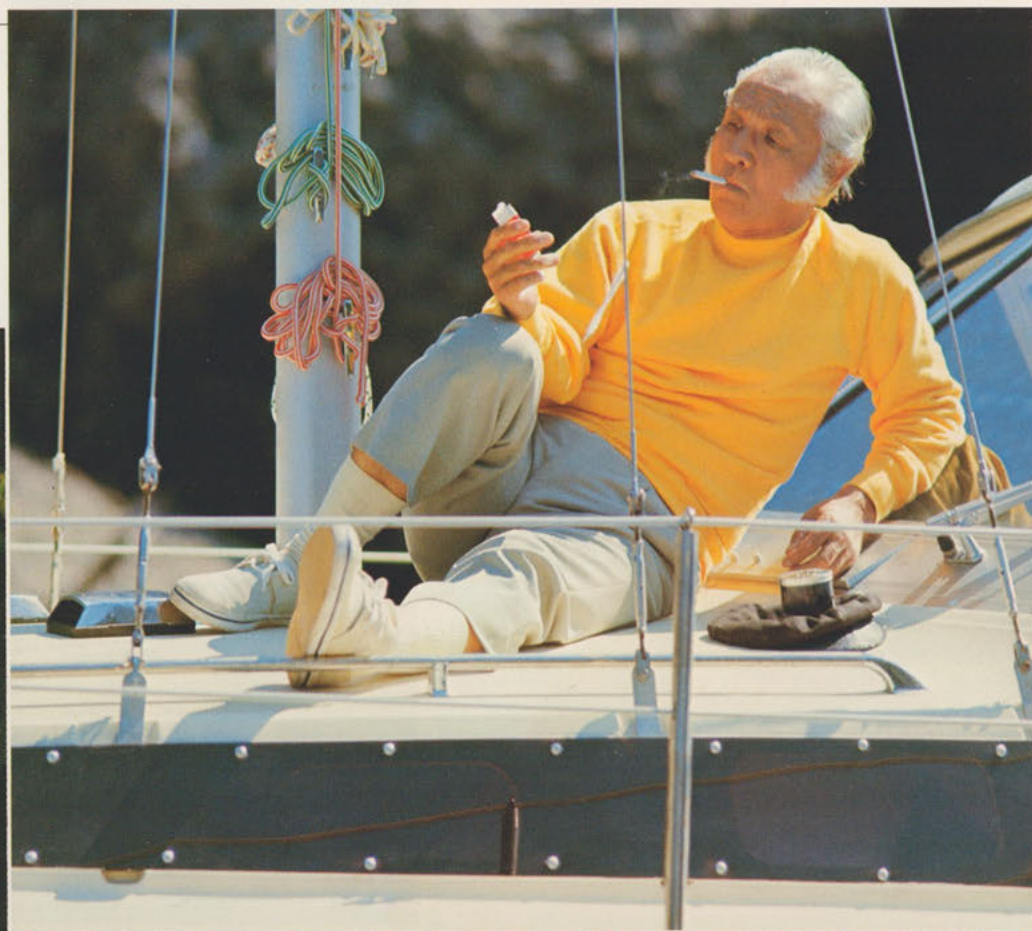


●金曜日の夜になると
海の匂いがたまらなく

落ちつかない。家にいても
なつかしくなる。海の奴め。

●アンカーをうつ。魚が寄ってくるのがわかる。秘密の入江の午後
はなんとなく…●キャビンは私の城だ。木目が美しいと人はいうが、
私はこのゆったりした広さが気に入っている●海の色を青だけで表
現するなんて、私の船において、海のすべての色を見せてあげるよ。
●ユラユラと波の上。ユラユラと船の上。オペラピンクのビキニ。
黒いビキニ。ノンスリップ加工のデッキ。立ちあがった女の子、ニ
ースから来たマリアンヌ●スキッパーは、この道20年のベテラン。
デッキワークのうるさいこと、うるさいこと●左前方に浮遊物あり。
ゆっくり、ゆっくり、そうゆっくり走れ●ギャレーで、なにやら忙
しそうに働いている。たとえ走らなくても、海には女性を連れてく
るにかぎる●夏の週末は、スローテンポで過ぎていく。親子友人合
わせて7人。充実した1日●オレンジ色の夕陽。遠くに赤白だんだ
らのスピナーカー。海は原色の世界●帰ってきた。少しつかれた。
でも楽しかった。妻は妻で12年ぶりに海に出たという。港に着いた。

空を流れる雲は高くなったり、低くなったり。
穏やかだった海が、急に陰しくなったり。な
んて気まぐれ。なんてすばらしい。所詮、人
間は自然に勝てはしないのだ。微風もない今
日。急がなければならないことは何もない。
ならば、この身を任せてしまおう。私の大切
な海の書齋で、私を誰よりも知っているこの
クッションと、パイプの煙……。



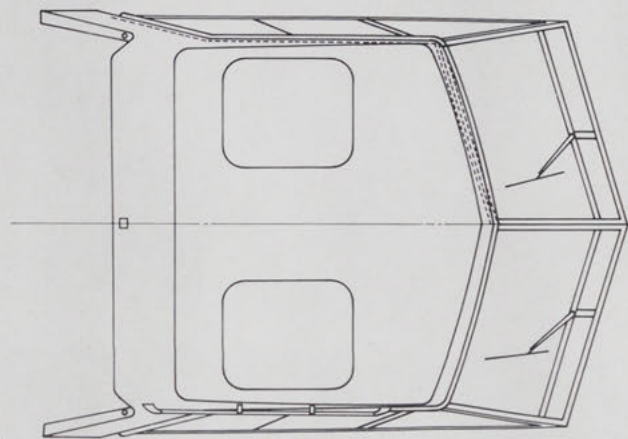
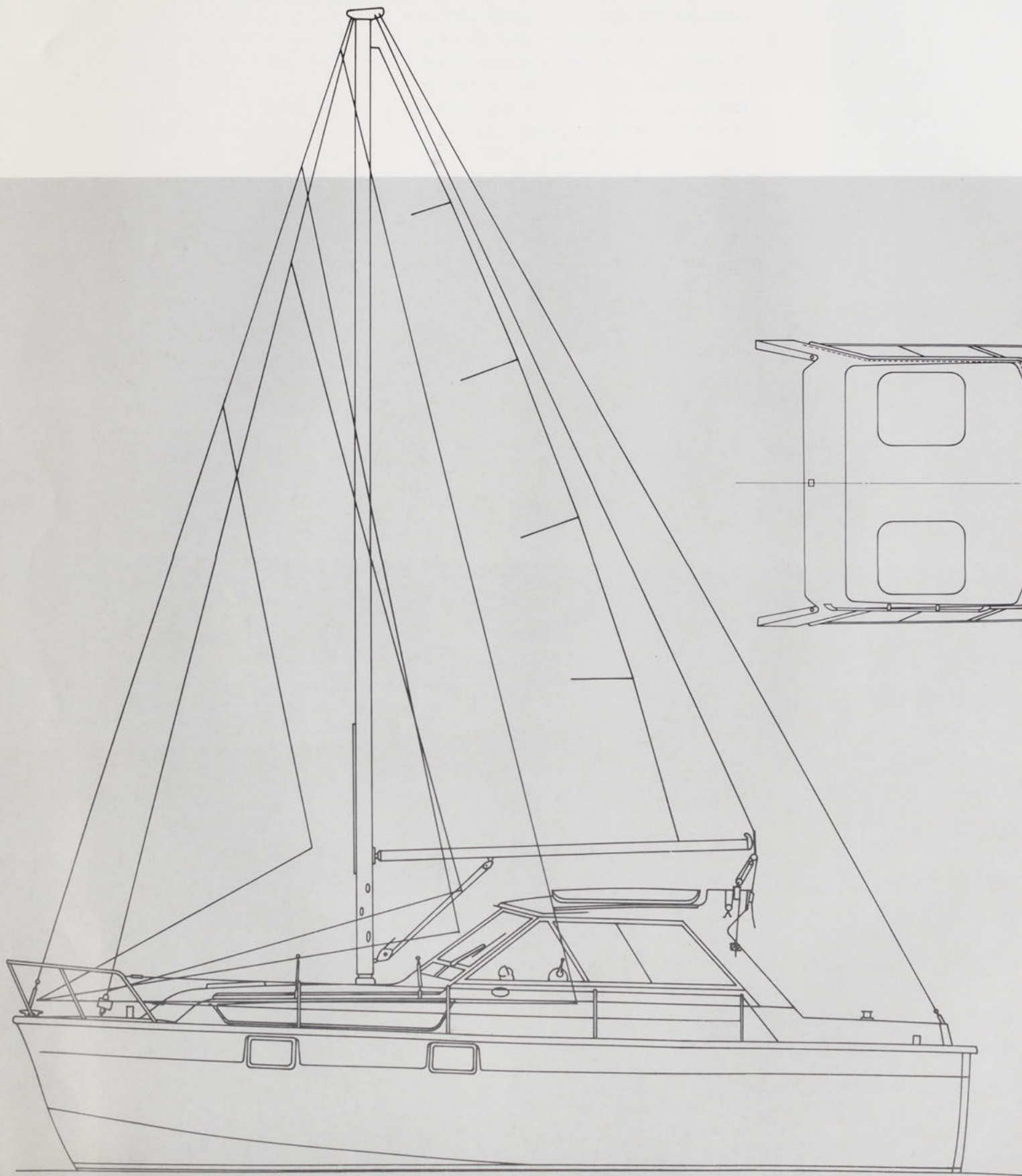


機走・帆走・機帆走

ハーバーをでて、目標を目ざして水しぶきをあげる。潮流を、うまく機走で走りぬけた。そろそろ、のんびり行くか。ローラーリーフ装置からスルスルと開くセール。白い帆が青空に伸びる。白いしぶきが碧い海に消える…機帆走。ほおをなで、ころあいのよい風が過ぎる。よし、本格的な帆走へ移れ。時の流れを忘れ、広く、大きく楽しむ海。





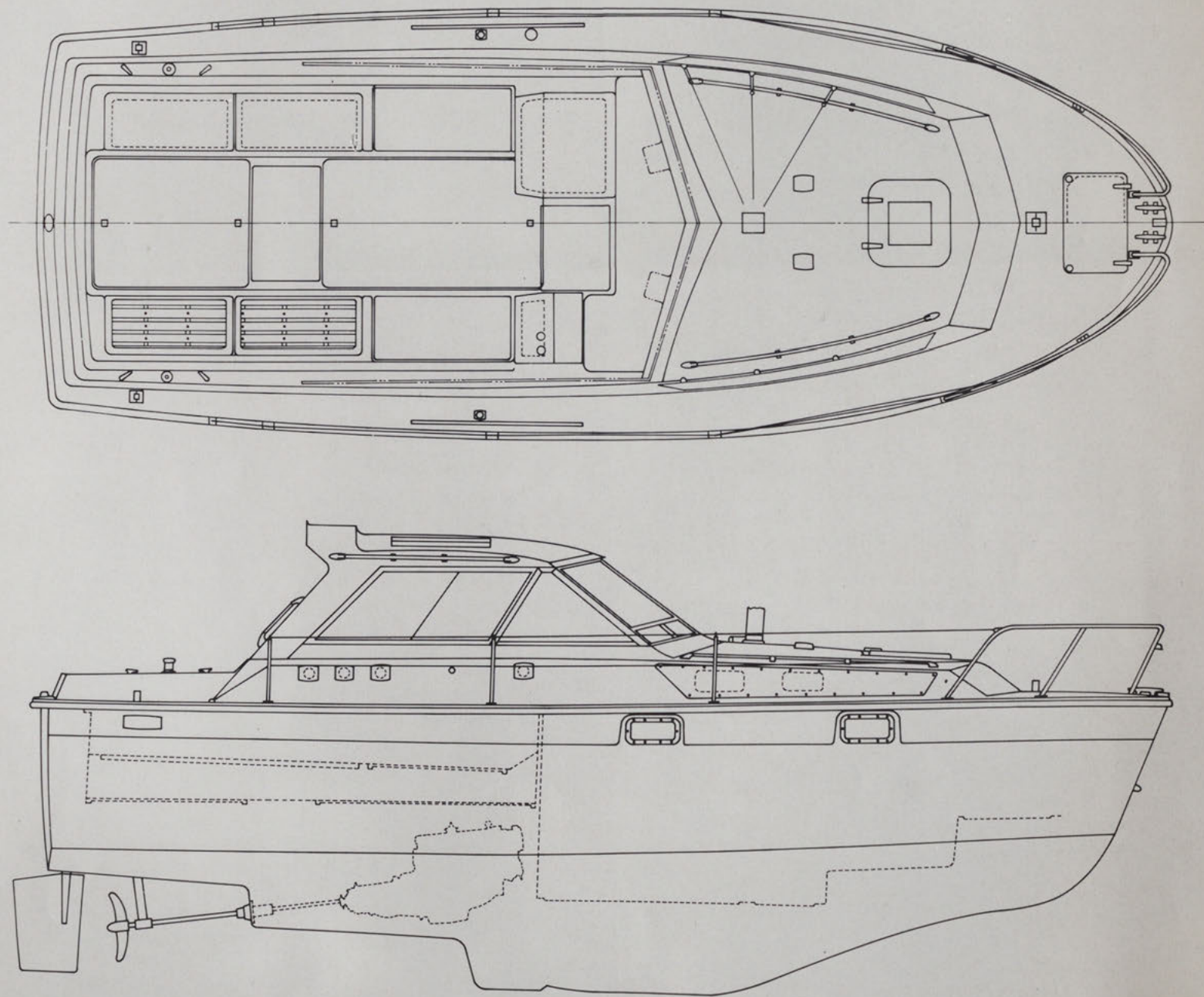


ハルは、落ちついたおとなの風格。
装備品は、使いやすく安全。

まろやかで、落ちついたスタイリングは、ノーブルブラウンとライトアイボリーをカラーリングの基調とした、流れるようなシルエットです。また、大きなセールと、独特のディーゼルキールは、力強いセーリングパワーを感じさせます。ハードトップには、天窓が装備さ

れ、ドライバーが顔を出して操船できます。ライフラインは上下2段を採用。デッキワークを安心してできます。ガンネル取付部は水もれ防止を考え、ハルデッキ結合方式となっています。エンジンは、コックピット下の低い位置にあり、安定性を高めています。推奨馬力は75馬力。経済性のよいディーゼルエンジンを搭載しました。航続距離は約500kmです。

セーリング性能も高く、ヨットと同じように楽しめます。もちろん、モーターセーラー独特の機帆走を十分に味わうことができます。機走から帆走、帆走から機走への切りかえ操作も容易です。セールの出し入れなど少ないクルーでできます。コックピット、キャビンには、物入れなどが使いやすくレイアウトされています。

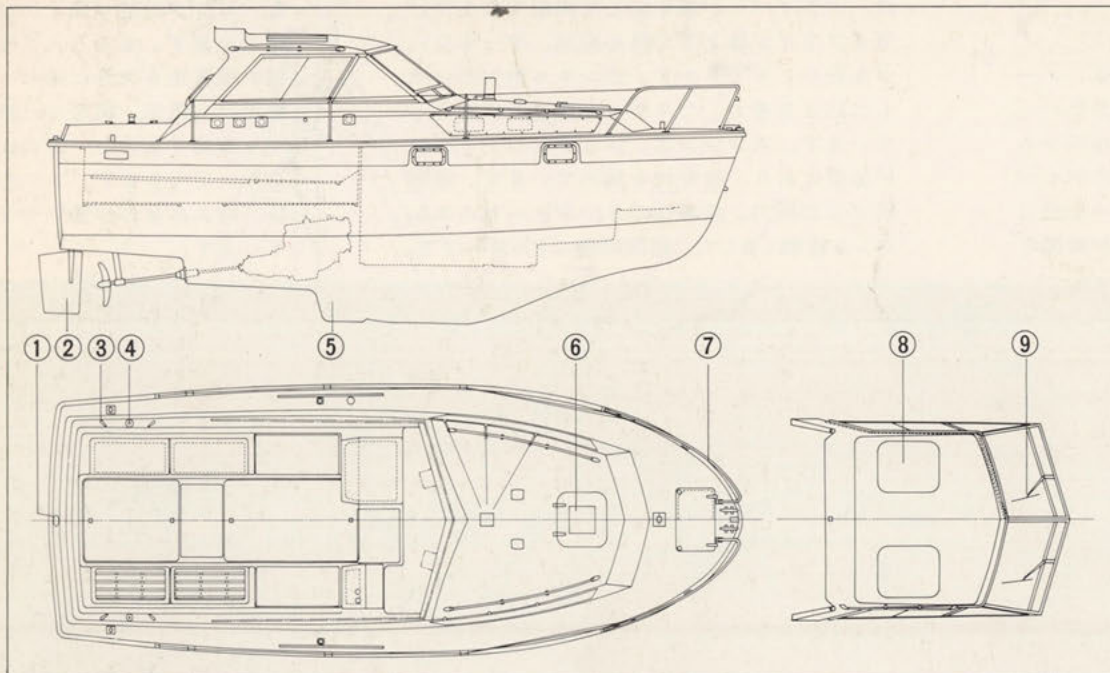


Motor Sailer-27

全長.....7.95(m)
 水線長.....7.30(m)
 全巾.....3.10(m)
 重量.....2,140(kg)
 吃水.....0.85(m)
 全帆面積.....18.9(m²)
 搭載馬力.....75(PS)

- ① 船尾灯
- ② ラダー
- ③ クリート
- ④ ウィンチ
- ⑤ ディープキール
- ⑥ パウハッチ
- ⑦ バルビット
- ⑧ 天窗
- ⑨ ワイパー

オプション装備
 ジブセール
 (レギュラー、ゼノア、ストーム)
 スピンネーカー
 スピンネーカー装置
 マリントイレ
 コックピットフラットプレート
 物入れハッチ上スノコ
 ストープ
 デッキベンチレーター



カラー：ハル・ノーフルブラウン&ライトアイボリー、デッキ・ライトアイボリー

免許の申込みから取得までヤマハはお世話をします。

ルールを守ろう正しいボートイング

YAMAHA